



写真/ニツ箭山 男体山 (いわき市)

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

とくだち

2021年

11

vol.490

県ト協

令和3年度 「トラックの森づくり」 事業を実施

03 県ト協

- ◆令和3年度 各種助成事業執行状況
- ◆第2回交付金委員会を開催
- ◆令和3年度 トラック運送事業者のための人材確保セミナー開催について
- ◆「全ト協表彰規程による表彰」候補者の推薦依頼について

04 女性部会

- ◆県南支部女性部会が清掃活動を実施

05 支 部

- ◆県北支部が「秋の交通安全キャンペーン」を実施
- ◆県北支部がソフトボール大会を開催
- ◆県南支部が安全運転ドライバー研修を実施

05 お知らせ

- ◆福島ファイヤーボンズ2021-22シーズン 観戦チケットをプレゼント!!

10 陸災防

- ◆産業安全功労者・労働衛生功労者表彰について
- ◆第36回全国フォークリフト運転競技大会を開催
- ◆「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催

02 トピックス

- ◆會津通運(株)と會津本郷貨物運送(株)のラッピングトラックが「会津ナンバー」普及促進と会津の観光をPR!

トラックは生活と
経済のライフライン



トピックス 會津通運(株)と會津本郷貨物運送(株)のラッピングトラックが「會津ナンバー」普及促進と會津の観光をPR!

「會津ナンバー」普及促進と會津観光PRの一環として、會津若松商工会議所と會津通運(株)、會津本郷貨物運送(株)が連携、協力したラッピングトラック事業の車両お披露目会が9月28日(火)に會津方部共同休憩所敷地内において実施された。

お披露目された會津通運(株)の車両には、本市が推進している「サムライシティプロジェクト」をテーマにしたデザインのラッピングが施され、會津本郷貨物運送(株)の車両には本市のシンボル「鶴ヶ城」と厄除けのお守りとされる「赤べこ」のラッピングが施されている。

2006年度から開始した当事業は、これまでに10台のラッピングトラックを製作、今回で合計12台目となる。現在、今回のラッピングトラックを含めた6台の車両が稼働しており、「會津の広告塔」として首都圏をはじめ全国各地へ會津の観光をPRしていく。



【會津観光PRのラッピングを施したトラック
右:會津通運(株) 左:會津本郷貨物運送(株)】

CONTENTS

県 協	令和3年度 各種助成事業執行状況	3	
	令和3年度「トラックの森づくり」事業を実施	4	
	第2回交付金委員会を開催	4	
	令和3年度 トラック運送事業者のための人材確保セミナー開催について	6	
	「全ト協表彰規程による表彰」候補者の推薦依頼について	7	
	会員だより	10	
	人事異動	10	
	11月の行事予定	16	
	女 性 部 会	県南支部女性部会が清掃活動を実施	4
		支 部	県北支部が「秋の交通安全キャンペーン」を実施
県北支部がソフトボール大会を開催			5
陸 災 防	県南支部が安全運転ドライバー研修を実施	5	
	産業安全功労者・労働衛生功労者表彰について	10	
	第36回全国フォークリフト運転競技大会を開催	11	
お 知 ら せ	「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催	11	
	技能講習等実施予定	16	
	福島ファイヤーボンズ2021-22シーズン観戦チケットをプレゼント!!	5	
	令和3年度PM4ライトオン運動	12	
	飲酒運転は犯罪です!!	13	
トピックス	タイヤ交換後の大型車の車輪脱落事故に注意!	14	
	交通事故統計	16	
	會津通運(株)と會津本郷貨物運送(株)のラッピングトラックが「會津ナンバー」普及促進と會津の観光をPR!	2	

県ト協 令和3年度 各種助成事業執行状況

令和3年度各種助成事業の令和3年10月20日現在の執行状況は下表のとおりとなっています。
 助成事業によっては、助成金申請書の提出期限前であっても、予算額に達した場合は申請しても助成されませんので十分注意してください。
 また、「執行状況」については、本表作成時点後の申請状況により変わりますので、助成事業の利用を予定している方は、早めの申請をされるようにしてください。
令和3年10月20日現在

区分	助成事業名	制度の概要	助成額等	限度額	執行状況 (%)
交通安全対策事業費	1 SDカード	運転手のSDカード取得に対する助成	670円/人・年(上限)	1事業者150人上限 (1人 年1回限度)	63%
	2 適性診断	運転者適性診断(一般・初任・適齢)の受診料の助成	一般診断 2,400円/人 初任診断 2,000円/人 適齢診断 2,000円/人	一人年1回	47%
	3 睡眠時無呼吸症候群検査(SAS)	睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査に要する経費(第一次検査、第二次検査、再検査)の助成	5,000円/人 事前受付は終了しました	一人年1回 1会員50人まで	67%
	4 睡眠時無呼吸症候群精密検査(PSG)	SAS検査の結果、精密検査の対象となった者に検査費用の助成	20,000円/人	一人年1回	50%
	5 脳ドック受診	運転手(40才以上)の健康管理のため、脳ドック受診に対する助成	10,000円/人・年(上限)	1事業者 15名まで	35%
	6 ドライバー研修	安全運転研修施設などにドライバー等を派遣訓練経費(受講料)に対する助成	全ト協主催の一般研修 全額 全ト協主催の特別研修 全額 Gマーク取得事業所 その他 7割	1事業者 10名まで	49%
	7 EMS	EMS機器の導入に要した経費に対する助成	導入経費の1/2(上限40,000円)	1事業者 15台上限	46%
	8 ドライブレコーダー	ドライブレコーダーの導入に要した経費に対する助成	導入経費の1/2 運行管理連携 40,000円(20,000円) 標準型 20,000円(20,000円) 簡易型 10,000円(10,000円) ※()書きの金額は、国の補助金を受けた場合	1事業者 15台上限	49%
	9 安全装置	後方・側方視野確認支援装置、呼気吹込み式アルコールインターロック、IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器の導入に要した経費に対する助成	各々装着時:37,000円/台 後方・側方視野確認支援装置の同時購入装着時:50,000円/台 ※側方視野確認支援装置は車両総重量7.5トン以上	1事業者 15台上限	41%
	10 フォークリフト技能講習受講料	陸防防の行うフォークリフト運転技能講習の受講経費に対する助成	4,000円/人		37%
	11 衝突被害軽減ブレーキ装着車	中型車を対象に、中小企業者が衝突被害軽減ブレーキ装着車の導入に要した経費に対する助成	50,000円/台	1事業者 2台上限	67%
	12 準中型・中型・大型免許助成	従業員に準中型、中型免許、大型免許、けん引免許を指定教習所で取得させた費用に対する助成	準中型免許 40,000円/人上限 中型免許(二種は除く) 75,000円/人上限 大型免許(二種・特殊は除く) 150,000円/人上限 けん引免許 50,000円/人上限 中型限定解除 30,000円/人上限	1事業者 50万円上限	63%
	13 定期健康診断	運転手の健康診断に対する助成	1,500円/人・年(上限)	車両台数×1.2倍まで	40%
	14 血圧計	中小企業事業者が全自動血圧計の導入に要した経費に対する助成	1台 70,000円	1事業所2台	40%
	15 女性用休憩施設等整備	女性従業員用の休憩室、トイレ等の増改築経費に対する助成	工事経費の1/2(上限300,000円)	1事業者 1施設 年度内1回 (本社及び営業所含)	31%
交通公害対策費	16 アイドリングストップ支援機器	アイドリングストップ支援機器の導入に要した経費に対する助成	電気式の毛布・マット・ベッド 15,000円/枚(上限) エア・温水式ヒーター 60,000円/基(上限) 蓄冷式クーラー(リヤ・三菱) 50,000円/基(上限) 蓄冷式クーラー(ベッドルームクーラー/テンソー、UD、日野) 50,000円/基(上限) 車載バッテリー式冷房装置 60,000円/基(上限)	電気式の毛布・マット・ベッド30枚 エア・温水式ヒーター 3基 蓄冷式クーラー・車載バッテリー式冷房装置 3基	20%
	17 ポスト新長期	ポスト新長期規制適合車を導入した経費に対する助成	小型 新車 20,000円 中型 新車 40,000円 大型 新車 60,000円 ※CNG、ハイブリッドトラックについては要綱を参照のこと	1事業者 15台	34%
	18 エコタイヤ	エコタイヤ(転がり抵抗5%以上低減)を導入装着に要した経費に対する助成	2,000円/本 車両数×1/3(四捨五入)×10本上限	1事業者 150本	42%
研修・調査事業費	19 中小企業大学校	中小企業大学校の対象講座を受講した場合の受講料に対する助成	受講料の2/3相当額	10人まで	73%
	20 グリーン経営認証	グリーン経営認証を取得又は更新した際の費用の一部を助成	新規取得 100,000円 更新 50,000円	1事業者1回/年 (支店、営業所の数にかかわらず年度内で1事業者につき取得・更新のどちらか1回)	37%
基金運営事業費	21 近代化基金利子補給	物流施設整備資金、車両(ポスト新長期含)、省エネ機器等購入に要する資金借入に対する利子補給	近代化基金融資 利率 0.3% ポスト新長期車 // 0.3% 環境対応車・省エネ関連機器 // 0.3%	近代化基金 1会員 3千5百万 ポスト新長期 1会員 7千万 低公害車等 1会員 3千5百万	63%
	22 信用保証料	信用保証料の額が50,000円まで 全額 50,000円を超えた額の1/2を加えた額	信用保証料の額が50,000円まで 全額 50,000円を超えた額の1/2を加えた額	上限 年度内 100,000円	30%
	22 緊急制度資金信用保証	県制度資金等の保証料に対する助成	信用保証料の額が100,000円まで 全額 100,000円を超えた額の1/2を加えた額	上限 年度内 200,000円	26%
	22 緊急制度資金利子助成	県ト協の保証料助成を受けたものに対する借入利子の助成	支払利子利率の0.8%(3年間)		48%
適正化事業費	23 運行管理者講習	運行管理者講習(一般、基礎)の受講料の一部に対する助成	一般講習 1,500円/人・年 基礎講習 5,000円/人・年	一般講習は選任管理者のみ 基礎講習は車両台数の10%を上限(端数切上げ)	50%

注1) 「制度の概要」は、助成制度の概略を記載したもので、詳細は助成要領等で確認してください。
 注2) 本表は、会員を対象としたもので、Gマーク取得の非会員に対する助成措置は省略してあります。
 注3) 「執行状況」は、予算額に対する執行率を「%」で表示します。概ね90%を超えたときは「締切間近」と、また、予算額に達した場合は「終了」と表示します。

県ト協

令和3年度「トラックの森づくり」事業を実施

県ト協は10月9日(土)東日本大震災の津波で被災した相馬市磯部大洲地区で植樹会を開催した。

昨年と一昨年は大雨などの影響で植樹会を中止しており、2年ぶりに開かれた植樹会は、相双支部会員と家族、女性部会員が中心に約30名が参加し、クロマツ800本を植樹した。佐藤信成会長は「今年は会員が集まり自分たちの手で植樹活動がすることができてよかった」と挨拶した。

大洲地区での植樹会は海岸防災林の再生を図り、CO₂削減に寄与することを目的に平成29年より活動している。



【参加者全員での記念撮影】



【クロマツを植える参加者】

県ト協

第2回交付金委員会を開催

本年度第2回目となる交付金委員会が、9月28日(火)に委員7名が出席し郡山市「県中研修センター」において開催された。

菅野高志委員長のあいさつに続き、議題である「運輸事業振興助交付金の概要」「令和3年度交付金委員会開催計画」「令和3年度交付金特別会計に係る予算等」について各委員による活発な協議が行われた。



女性部会

県南支部女性部会が清掃活動を実施



県南支部女性部会（中村須美子 副部長）は、10月8日(金)に「トラックの日」関連事業の一環として毎年恒例となった清掃活動を実施した。

当日は10月とは思えないほどの日差しの中、中村副部長をはじめとした総勢4名の部会員が、白河の関トラックステーション及び周辺道路のゴミ拾いを行い、環境対策事業のPRを行うとともに、普段利用している公共施設及び道路に対する感謝の意を表した。尚、女性部会では当活動をはじめとした各活動と一緒にを行う部会員を募集しておりますので、ご興味をお持ちの方は是非、事務局までお問い合わせ下さい！

女性部会事務局 ☎ 024-558-7755 担当：総務部 矢吹



支 部

県北支部が「秋の交通安全キャンペーン」を実施

本年度の「秋の交通安全キャンペーン」が9月21日(火)にヨークベニマル新笹谷店敷地内において、福島市交通対策協議会 笹谷支部が主催となり、福島北警察署、(公社)福島県トラック協会 県北支部、福島北地区交通安全協会の共催のもと実施された。

当日は県北支部から吉田元副支部長、宮崎幹事、県北支部事務局が参加し、ヨークベニマル笹谷店を訪れる買い物客に「交通安全の襷をかけたふくトラくんマスコット(小)」100個の配布を行い、交通安全をPRした。



支 部

県北支部がソフトボール大会を開催



県北支部(蓬田 隆信 支部長)は9月26日(日)に陸災防県北分会と共催で、毎年恒例の「健康増進ソフトボール大会」を開催した。

コロナ禍の影響により規模を縮小しての開催となったが、13チームが参加し各応援団からの熱い声援を受け、熱戦を繰り広げながら会員職員間で親交を図った。

優勝は(株)丸や運送、準優勝はJAパールライン福島(株)、3位は(株)帝北ロジスティックス及びALSOK福島(株)となった。

支 部

県南支部が安全運転ドライバー研修を実施

県南支部(橋本 一美 支部長)は10月9日(土)白河市「南湖自動車学校」において支部会員事業所ドライバーを対象に安全運転ドライバー研修を実施した。

今回の研修には18名が参加し、運転適性診断により自分の運転特性を再認識した後、教官同乗での運転実技(コース走行)指導を受け、最後に安全運転の映像鑑賞を行い参加者たちは安全運転についての意識を高めた。

同研修は、交通安全意識の高揚を図りながら、安全運転に対する心構えを再認識させることで、高品質の輸送サービス提供へ繋げることを目的として毎年実施している。



お知らせ

福島ファイヤーボンズ2021-22シーズン
観戦チケットをプレゼント!!

県ト協がサポートカンパニー契約を締結している福島ファイヤーボンズの2021-22シーズン観戦チケット(ホーム戦)を会員事業者様にプレゼントいたします。

当チケットは先着順となりますので了承下さい。(プレゼント枚数の制限する場合がございます)

ご希望の方は、県ト協業務部までご連絡ください!

TEL: 024-558-7755
(ガイダンス後、1番をプッシュ)



県ト協 令和3年度トラック運送事業者のための人材確保セミナー ～「新時代」に対応した人材の採用・定着～開催について

新型コロナウイルス感染拡大により、社会情勢が大きく変化し、先行きが不透明な中で、これからのトラック運送業界における人材確保への影響も懸念されるところとなっており、今後の「新時代」における人材確保対策の検討が喫緊の課題となっている。

このような状況の中で、新時代に対応した人材の採用や定着に向けた職場環境の整備、また働き方改革へ対応した実務等を内容とする標記セミナーを全日本トラック協会との共催により開催いたします。

つきましては、業務御多忙の折、誠に恐縮ですが、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日時

令和3年
12月7日(火)
13:00～16:00 (受付12:30開始)

場所

郡山市
「県中研修センター」
郡山市喜久田町卸三丁目5番地

講師

日本PMIコンサルティング株式会社
代表取締役 小坂 真弘 氏

研修内容

- (1) 「新時代」における運転者人材の実態
- (2) 運転者人材等の採用
- (3) 人材が定着するための職場環境の整備
- (4) 働き方改革に対応した実務

※出席される方は、
マスク着用でのご参加を
お願いいたします



【申込み】 下記にご記入のうえ **FAX (024-558-7731)** 迄お送りください。

定員 **50名**：先着順 (定員になり次第、締め切りとなります。)

【問合せ】 県トラック協会 業務部 (遠藤)

TEL 024-558-7755 (音声ガイダンス「1」)

「令和3年度 トラック運送事業者のための人材確保セミナー」申込み
(11月26日(金)締め切り)

- 支部名 _____ 支部 _____
- 事業者名 _____ (_____ 営業所)
- 出席者名 _____

申込先 ⇒ FAX 024-558-7731

県ト協

「全ト協表彰規程による表彰」候補者の推薦依頼について

毎年実施しております標記表彰について、各会員事業所において下記の選考基準を満たす該当者がおられましたらご推薦いただき11月30日(火)までに関係書類をご郵送くださるようお願いいたします。(関係書類は協会HPからダウンロード又は当月「わだち」のP8、P9をコピーしてご使用下さい)

トラック運送事業の運転者・従業員

【被表彰者選考基準】(表彰基準日12月31日)

- (1) 危難をかえりみず職責を遂行し、また重大な事故を未然に防止し、その功績が顕著な者
 - (2) 有益な発明・考案・改良または研究を行い運送業務に著しい貢献をした者
 - (3) 貴事業所の運転者として30年以上勤務し、成績優秀な者
- ※過去に同表彰を受賞された方は除外とさせていただきます。

推薦締切

令和3年
11月30日(火)

対象

提出書類

(1名につき1部) 用紙サイズはA4判でお願いします。

- (1) 功績調書 (HP掲載様式1) 1部 できるだけ詳しく記載してください。
 - (2) 履歴書 (HP掲載例による) 1部
 - (3) その他選考の参考となる資料 (表彰状の写し等)
- ※無事故・無違反記録証明は不要 (各事業所で確認してください)

表彰伝達

表彰伝達式については別途ご連絡いたします。

※推薦いただいた候補者の情報(個人情報)については、県ト協個人情報保護方針に基づき、当該表彰以外には使用いたしません。

必要書類

功績調書、履歴書は、当協会HP会員専用ページ(パスワードはわだち2P記載)お知らせ欄よりダウンロードが可能です。



照会先：県ト協 総務部 矢吹
Tel 024-558-7755

様式第1号

令和 年 月 日

功 績 調 書

協会名 公益社団法人福島県トラック協会

1. 事業所の住所 及び名称 代表者氏名	
2. 被表彰候補者の ふりがな 役職 氏 名 生年月日	年 月 日 生まれ
3. 推薦順位	
4. 推薦理由	
5. 賞罰、勤務成績、 素行等、参考と なる事項	

履 歴 書

本 籍 地 福島県
現 住 所 福島県

ふりがな
氏 名
生年月日 昭和 年 月 日 (歳)

学 歴

年 月
年 月
年 月

免 許

年 月
年 月
年 月

職 歴

年 月
年 月
年 月

賞 罰

年 月
年 月
年 月
年 月
年 月

罰 なし

以上のとおり相違ありません

令和 年 月 日

氏 名



会員だより

退会会員事業所

支部	事業所名	支部	事業所名
県中	リベルトライン(株)	県南	ACTライナー(株)福島出張所

賛助会員退会事業所

支部	事業所名	支部	事業所名
会津	太平洋陸送(株)会津出張所	いわき	天龍運送(株)いわき営業所

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
13	エービーカーゴ東日本(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	安齋正彦	三留教司
30	(有)小針運送	代表者 (支店・営業所代表者)	小針幸蔵	小針幸神
32	(株)ダリヤ観光バス棚倉営業所	事業所 郵便番号 住 所	(株)ダリヤ観光バス棚倉営業所 963-5681 東白川郡棚倉町大字上手沢字下川原15-1	(株)ダリヤ観光バス 963-5532 東白川郡塙町大字大蔵字折籠299
45	天龍運送(株)	代表者 (支店・営業所代表者)	下河邊信幸	下河辺信雄
52	(株)大阪大松運輸いわき営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	川口純平	小林克人

県ト協 人事異動

次のとおり人事異動がございましたのでお知らせいたします。

発令 10月1日付

新 役 職(旧所属・役職)	氏 名	新 役 職(旧所属・役職)	氏 名
常務理事 (常務理事 兼 事務局長)	ホヅミ テルオ 穂積 央男	事務局長 兼 県中支部事務局長 (県中支部事務局長 兼 県本部事務局次長)	タモガミ マサヒロ 田母神 正広
事務局次長 兼 総務部長 (総務部長)	セイノ タカシ 清野 隆	総務部主任 (適正化事業部主任)	クボ カズノリ 久保 和典
適正化事業部主任 (総務部主任)	モリグチ マサト 森口 政人	会津支部事務局次長 (県中支部事務局次長)	キムラ ヤスオ 木村 康男

発令 10月1日付

新規採用	氏 名
県中支部事務局次長	カワセ テツオ 川瀬 哲男



陸 災 防 産業安全功労者・労働衛生功労者表彰について

令和3年度産業安全功労者並びに労働衛生功労者に、表彰がされました。

本来であれば、福島県産業安全大会において表彰される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により大会開催が中止され表彰式も中止となり、今回は伝達のみとなりました。

福島県労働基準協会長賞 産業安全功労者

伊藤 浩一様

【いわきカーゴ株式会社 代表取締役社長】

福島県労働基準協会長賞 労働衛生功労者

割谷 明裕様

【岡田陸運株式会社 代表取締役社長】

陸 災 防 第36回全国フォークリフト運転競技大会を開催

大内さん 初出場で準優勝

陸災防本部主催、フォークリフトの運転技術の向上と労働災害防止を目的とした第36回全国フォークリフト運転競技大会は、10月2日、3日に中部トラック総合研修センター（愛知県みよし市）で開催され、全国から勝ち抜いた選手、一般の部28名 女性の部9名が出場し、学科、点検、運転競技の3種目で知識と技能を競った。当大会は新型コロナウイルス禍で去年は中止となり、2年ぶりの開催。また、新型コロナウイルス感染対策の観点から無観客での開催となった。

福島県支部からは、一般の部で大内さん（日本通運(株)郡山支店）が出場し、初出場で緊張の中、日頃の力を発揮し、準優勝という名誉ある成績を収めた。



【入賞者】



【大内選手の運転競技】

陸 災 防 「安全衛生レベルアップ支援事業」研修会を開催

陸災防福島県支部は、10月7日、福島市の福島県トラック協会研修センターにおいて、労働災害防止に積極的に取り組もうとする県内各分会より推薦された6事業場を対象とした「安全衛生レベルアップ支援事業」の第1回研修会を、福島労働局地方労働衛生専門官 水野 秀二 様を来賓に迎え開催した。

開会冒頭、佐藤支部長より『この事業は、安全衛生の管理体制の構築ということで行われます。私たちの業界は、労働災害が減っていないという現実があり、また令和5年から労働時間管理が一層厳しく求められ、経営環境はより一層厳しくなる。

こういう状況だからこそ、この事業にしっかり取り組んで欲しい』と激励の挨拶がされた。続いて水野地方労働衛生専門官より「県内では労働災害が増えている（4月末で160%）。6月10日にこの状況を受け“労働災害多発注意報”を県内に発令され、8月末の状況は、労働災害は依然として発生はしているが、増加率は減り一定の成果はあったと評価している。この注意報については、12月まで継続するのでしっかり取り組みを継続して欲しい。また、このような状況下で、今般、三原厚生労働副大臣より『陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けたより一層の取組に関する要請書』が出され、特にロールボックスの安全な取扱い方法の徹底指示がされた」と挨拶があった。

今後、陸災防指導員と各事業場の管理者が集合研修と個別指導により、安全衛生管理の進め方、管理規程の整備、安全衛生計画の作成等、安全衛生水準向上に向け取り組んでいく。



【来賓挨拶:福島労働局水野労働衛生専門官】

令和3年度

ピーエム・フォー

PM4ライトオン運動

期間

令和3年11月1日から令和4年2月28日まで



- 早めのライト点灯!
- 対向車や先行車がない状況でのライトの上向き点灯!
- 歩行者は夜光反射材用品着用!



PM4ライトオン運動実施内容

1 午後4時を目安に早めにライトを点灯しましょう。

ドライバーは、薄暮時にライトを早めに点灯することで、車両の存在を周囲の車両や歩行者に知らせることができ、交通事故の防止に大変有効です。
ライト点灯により、歩行者は車が近づいてくることを早く発見できるようになります。

2 対向車や先行車がない状況でのライトの上向き点灯と、こまめな上下切替えを励行しましょう。

車のライトは、対向車や前方を走行する車両がないときは、「上向き」（ハイビーム）を使用しましょう。
ライトの「上下切替え」をこまめに行い、歩行者や自転車を早めに発見し、交通事故を防止しましょう。

3 歩行者等は夜光反射材用品、懐中電灯等を活用しましょう。

夜光反射材用品は、車の前照灯に反射して、自分の存在をドライバーに知らせることができます。
歩行者等は、明るい目立つ色の衣類を着用し、履物や携行品等へ夜光反射材用品を取り付け、懐中電灯等も活用しましょう。



主唱 福島県・福島県交通対策協議会



令和3年(2021年)9月1日

広報とらつく

(第3種郵便物認可) 第2183号

飲酒運転は 犯罪です!!

飲酒運転は業界の社会的信頼を失墜させます



事業用トラックによる飲酒運転事故は、依然として後を絶ちません!!

飲酒運転(酒酔い運転、酒気帯び運転)は、きわめて悪質で危険な犯罪行為です。

万一、ドライバーが飲酒運転をし、それを会社が容認していた場合や、飲酒運転による事故を起こした場合、飲酒運転防止への指導監督が不十分であった場合などは、事業停止や自動車使用禁止等の厳しい処分を受けることになります。

社会的な信頼を失墜させ、経営に重大な影響を及ぼす飲酒運転を根絶させましょう。

警察庁

国土交通省

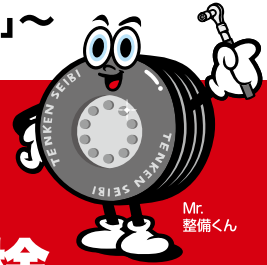
都道府県トラック協会

JTA 公益社団法人 全日本トラック協会

事業者、ドライバー、整備工場の皆さんの協力をお願いします。

夏冬 タイヤ交換後の 大型車の車輪脱落事故に注意!

～大型車の車輪脱落事故を防ぐ新しい「お・ち・な・い」～



お

とさない! 脱落防止はまず点検。

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ
唯一かつ最善な手段です。

ち

ちゃんと清掃、ちゃんと給脂!

ナットとワッシャーとの
隙間への注油も忘れずに!

- ボルト、ナットの錆や汚れを落とし、エンジンオイルなどを塗布してください。ナットをボルトの奥まで回転させたとき、ナットやワッシャーがスムーズに回転するか点検します。
- スムーズに回転しない場合、ボルトとナットはセットで交換してください。
- ボルトとナットは新品から4年経過後は入念に点検してください。



な

(ナット) ツット締め、トルクレンチを必ず使用!

- 適正なトルクレンチを用いて規定のトルクで確実に締め付けます。



- 初期なじみのため、タイヤ交換後50~100km走行後を目安に増し締めを実施してください。



い

ちにち一回、緩みの点検!

ホイールナットの緩み点検/
インジケーターの正しい使用
方法などがご覧いただけます



- 運行前にボルト、ナットを目で見て手で触って点検。



- 特に脱落が多い左後輪は重点的に点検を。



- ISO方式の場合は、目視で確認できるインジケーター装着による点検がより効果的です。



詳しくは、
こちらから!



国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 日野自動車 三菱ふそうトラック・バス UDトラックス) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会 日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会 日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会



タイヤ交換などホイール脱着時の不適切な取り扱いによる 車輪脱落事故が発生しています!

タイヤ交換作業にあたっては、【車載の「取扱説明書」】や【本紙表面に記載の「車輪脱落を防ぐ4つのポイント」】、【下記の「その他、ホイールナット締め付け時の注意点」】などを参照の上、正しい取り扱い(交換作業)をお願いします。

※ホイールナットの締め付けは、必ず「規定の締め付けトルク」で行ってください。
 ※ホイール取付方法には、JIS方式とISO方式の2種類があります。それぞれ正しい取り扱い方法をご確認いただき、適切なタイヤ交換作業の実施をお願いします。

注意 ホイールナットの締め付け不足。アルミホイール、スチールホイールの取り扱いミス(誤組み付け、部品の誤組み)

その他、ホイールナット締め付け時の注意点

ホイールボルト、ナットの潤滑について **ISO方式**

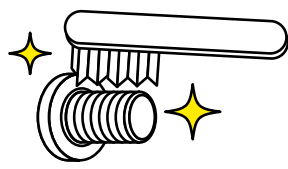
ホイールボルト、ナットのねじ部と、ナットとワッシャーとのすき間にエンジンオイルなど指定の潤滑剤を薄く塗布し、回転させて油をなじませます。ワッシャーがスムーズに回転するか点検し、スムーズに回転しない場合はナットを交換してください。ナットの座面(ディスクホイールとの当たり面)には塗布しないでください。



ナットとワッシャーとの隙間への注油も忘れずに!

ディスクホイール、ハブ、ホイールボルト、ナットの清掃について

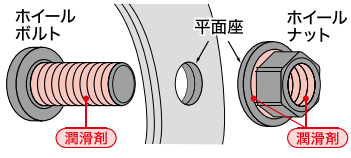
ディスクホイール取付面、ホイールナット当たり面、ハブ取付面(ISO方式では、ハブのはめ合い部も)、ホイールボルト、ナットの錆やゴミ、泥、追加塗装などを取り除きます。



ホイールナット締め付け時の注意点だよ!

ホイール締め付け方式

ホイールの締め付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と、平面座で締め付けるISO方式があります。また「排出ガス規制・ポスト新長期規制適合」大型車から、左右輪・右ねじとする「新・ISO方式」を採用しました。

ISO方式(8穴、10穴)			
ホイールサイズとボルト本数(PCD)	19.5インチ: 8本(PCD275mm) 22.5インチ: 10本(PCD335mm)	ホイールのセンタリング	ハブインロー
ボルトサイズ ねじの方向	M22 左右輪: 右ねじ(新・ISO方式) 右輪: 右ねじ 左輪: 左ねじ(従来ISO方式)	アルミホイールの履き替え	ボルト交換
ホイールナット使用ソケット	平面座(ワッシャー付き)・1種類 33mm(従来ISO方式の一部は32mm)	後輪ダブルタイヤの締め付け構造	
ダブルタイヤ	一つのナットで共締め		

詳しい情報は、日本自動車工業会HPをご覧ください。

http://www.jama.or.jp/truck-bus/wheel_fall_off/



11月の行事予定

日程	行事内容	開催場所
8日(月)	東北トラック協会事業者大会	福島市「ウエディングエルティ」
11日(木)	引越基本講習	郡山市「県中研修センター」
12日(金)	引越管理者講習	郡山市「県中研修センター」
15日(月)	令和3年関係功労者等表彰式 (東北運輸局長、福島運輸支局長表彰式)	郡山市「県中研修センター」
17日(水)	全日本トラック協会青年部会 東北ブロック大会	郡山市「郡山ビューホテルアネックス」
19日(金)	運送業説明見学会及び企業説明会	福島市「福島研修センター」

陸災防 技能講習等実施予定

【フォークリフト運転技能講習】

開催地	講習開催日	学科		実技	
		10(金)	14(火)	1: 1(水) ~ 3(金)	2: 7(火) ~ 9(木)
郡山⑨	12月	10(金)	14(火)	1: 1(水) ~ 3(金)	2: 7(火) ~ 9(木)
いわき⑨		14(火)	1: 1(水) ~ 3(金)	2: 7(火) ~ 9(木)	

【はい作業主任者技能講習】

開催地	講習開催日
郡山	12月 2(木) 3(金)

※ 講習に関する詳細はホームページでご確認ください。 [Http://www.f-rikusai.org/](http://www.f-rikusai.org/)

陸災防 福島県支部 検索

お知らせ 交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は2020年に比べ2021年では発生件数(-29)、死者数(-1)、傷者数(-36)となっている。交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況 (9月末)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	2020年 に比べて の増減数	10月	11月	12月	年間合計
		2020年(概数)	発生件数	5	3	7	7	4	4	6	7		6	49		
	死者数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1					1
	傷者数	5	3	14	6	4	4	8	9	10	63					85
2021年(概数)	発生件数	2	1	3	3	3	2	1	3	2	20	-29				
	死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1				
	傷者数	3	1	3	6	3	3	1	4	3	27	-36				



トラック広報 わだち11月号 (通巻490号)

2021年11月1日発行 (毎月1回1日)
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.la37n.com/>

